

街力発見 NEWS vol.1

まちりょく

「街力発見News」は地域の力の発見を通して、皆様と街とを結ぶ事を目的とした情報紙です。そして、皆様と一緒に街力(まちりょく)を育む事が、助け合いの街づくりにつながります。

倒れてからでは遅い!介護の「諸問題」
みんなで学ぶ・考える・準備するわたしたちの『^おじ^{たく}支度』

セミナーを開催!!

文京区内の介護福祉施設で見学も兼ねた「老い支度」セミナーを開催いたします。
将来に備えて今から準備をしたいという方から、日ごろ介護や福祉にお悩みの方まで、どうぞこの機会にお気軽にご参加ください。

お問い合わせ・お申込みは
[前田くにひろと文京を楽しくする会]
070-5543-4035 または
info@maedakunihiro.com まで
ご連絡ください。



母の在宅介護から知った「老い支度」の大切さ!

母の発病と介護

20年前、母がアルツハイマー病になりました。自分が20代前半、母が50代前半。それから、在宅介護を10年、グループホームに入居して10年が経ちます。

区議会議員になる。

区議会議員になったのは、母の介護をきっかけに文京区の介護の現状を知り、認知症になっても障害をもって自分らしく暮らせる文京区にしたいと思ったため。以来、グループホームの誘致、介護や子育てに関する福祉の充実などに取り組んできました。

老い支度は大切!

そんな中で学んだことは、自分や家族の「老い」はもちろん、住んでいる町が「老い」にどう備えているかを知ることの大切さでした。私たちの「老い支度」について、今回のセミナーで、ぜひ一緒に考えていきましょう。

キトリセン

..... 老い支度アンケート

下記アンケートの該当するものに○をつけ、ご回答のうえ、ご返信ください。

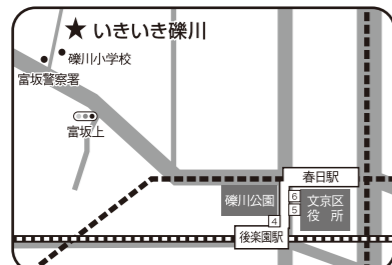
- 文京区の高齢者のための施設についてご存知ですか?
よく知っている 少し知っている ほとんど知らない
- 次の施設・サービスのうちご存知の施設にすべて○をつけてください。
デイケアサービス ショートステイ グループホーム
特別養護老人ホーム 小規模多機能型居宅介護 コレクティブハウス
- ケアや介護が必要になった時の問い合わせ先をご存知ですか?
知っている 知らない
- 介護保険の内容はご存知ですか?
よく知っている あることは知っている ほとんど知らない
- 今までに「老い支度」を考えたことはありますか?
よくある ある 全くない
- いざという時ご近所などに頼れる知人、友人はいらっしゃいますか?
近所にいる 近所ではないがいる いない
- 介護その他、区政に関するご意見、お困りのことなどなんでもご記入ください。

12月5日(日)

在宅介護を支える 小規模多機能サービス

講師：金岡施設長 (いきいき礪川)
時間：17:30~19:30
場所：いきいき礪川 会議室
文京区小石川2-16-1
☎03-5840-9803
定員：20名

※当日「いきいき礪川」の施設見学ができます。



都営三田線・大江戸線「春日」駅(4・5・6番出口)より 徒歩8分
東京メトロ丸の内線・南北線「後楽園」駅(4・5・6番出口)より 徒歩8分

12月8日(水)

地域の高齢者の生活を 支えるサービス

講師：奈良施設長
(特別養護老人ホーム文京大塚みどりの郷)
時間：14:00~16:00
場所：文京大塚みどりの郷 会議室
文京区大塚4-50-1
☎03-3941-6669
定員：15名

※当日「文京大塚みどりの郷」の施設見学ができます。



東京メトロ丸の内線「新大塚」駅より 徒歩2分

12月16日(木)

認知症高齢者の生活を 支えるグループホーム

講師：福田チーフ
(グループホームのんびり家)
時間：18:30~20:30
場所：アカデミー向丘 学習室
文京区向丘2-5-7
☎03-3813-7801
定員：30名



東京メトロ南北線「東大前」駅(1番出口)より 徒歩3分

12月19日(日)

特別養護老人ホームと 在宅サービスセンター

講師：西條理事長
(特別養護老人ホームゆしまの郷)
時間：10:30~12:30
場所：ゆしまの郷 8F
文京区湯島3-29-10
☎03-3826-2566
定員：15名

※当日「ゆしまの郷」の施設見学ができます。
※事前にお申し込みいただければ昼食の試食が可能です。(別途300円)



東京メトロ千代田線「湯島」駅(5番出口)より 徒歩3分

高齢者が共に笑顔で暮らせるまちづくり 文京区がフロントランナーへ!



キリトリせん

郵便はがき



113-8790

差出有効期限
平成23年
8月30日まで

東京都文京区向丘2-13-14
文京区議会議員

前田くにひろ 行



よろしければご連絡先をご記入ください。

氏名 _____
住所 〒 _____
電話番号 _____
メールアドレス _____

この街力発見ニュースはあなたにとってお役に立ちましたか。
役に立った。 役に立たなかった。

今後、前田くにひろからのご案内をお送りしてもよろしいでしょうか。
案内を希望する。 案内を希望しない。

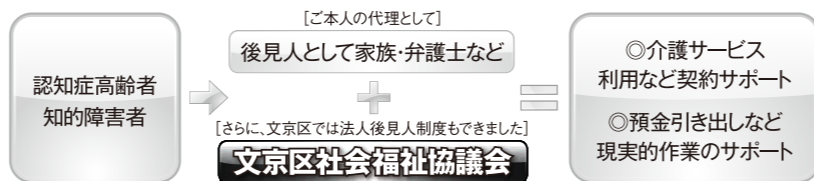
文京初の認知症グループホームづくりから 認知症の方が安心して暮らせるまちづくりへ

認知症の方が自宅での生活することが難しくなった時、その方にとって安心して暮らせる必要があります。母の介護を通して、11年前、文京区初のグループホームを実現させました。これをきっかけとして、現在、文京区には、7ヵ所のグループホームが完成。61人の認知症高齢者の生活を支えています。

グループホームとは、定員9名以下の小規模で家庭的な雰囲気の中で生活の支援を受けながら認知症の高齢者が暮らすことができる家



成年後見制度が充実 文京の安心サポート、前進中!



認知症や知的障害の場合、自分の意思伝達が難しくなります。代わりに契約などを行う「後見人」を決める「成年後見制度」がありますが、後見人に家族となる場合、面倒な手続きや帳簿記入等手間がかかるなど負担が大。弁護士など専門職となる場合、報酬等経済的負担が重く、利用しにくいのが課題でした。2010年度から、文京区社会福祉協議会が「法人後見人」となり、低所得者や家族など身寄りがない方の思いを実現。文京のあんしんサポートは一步步充実しています。

「老い支度」講座を開講 『老い支度読本』を発行。老い支度を広めます!

介護に直面して気づくのが、老いへの準備の必要性。万全の備えは、よりよい生活につながります。そこで、「老い支度」の仕組みづくりのため、「老い支度システム研究会」に参加。老い支度読本「自分の老後は自分で備える」を作成し、老い支度普及のための講座を開催しました。大切な老い支度の3つの要素—①自分を知る、②地域を知る、③制度を知る—の普及に努め、どこよりも安心して老後を迎えられる文京づくりをめざします。



自分の人間関係、経済状況、行動範囲、健康状態、価値観など「現状」を確かめ、これからの住まい、趣味や仕事、望む介護や医療などを明確にする。

1 自分を知る

暮らしている地域にどんな制度や施設、サービスの提供があるか確認する。

2 地域を知る

老い支度
3つの要素

3 制度を知る

介護保険、成年後見制度、日常生活支援事業など老いを支える便利な制度の仕組みと内容を知っておく。

高齢期の新しい住まい方・ 文京流の実現に向けて!

文京区は、世帯の半数が単身世帯で、なお増加中です。一人暮らしは、介護や病気になった時の不安や、生活を共に楽しめる人がいない寂しさがあります。必要なときに助け合え、多世代で共に楽しめる住まい方、「共に支えあう集合住宅」=「Co-living文京」の実現に向けて、現在取り組み中。高齢者の新しい住まいづくりが進行中です。



「Co-living文京」とは—

- トイレ・風呂・台所完備の住戸。
- 居住者が集って食事や団らんしたり、近所の方や友人が気軽に立ち寄れる、地域にひらかれた部屋を設置。
- 住まい方は話し合って決定。